

## プレス発表資料 2

平成 23 年 1 月 12 日

### 平成 23 年度予算（案）伝達について

去る 12 月 24 日の「平成 23 年度政府予算（案）」の閣議決定により、本学の平成 23 年度予算について、文部科学省より伝達があり、12 月 27 日に報道各社にも学長談話としてお知らせしたところですが、本日は、資料をもとに御報告いたします。

#### 平成 23 年度福島大学予算（案）のポイント

##### 授業料免除枠の見直し

・意欲と能力のある学生が経済状況に問わらず就学の機会を得られるよう、平成 22 年度予算において免除率 6.3% を設定していた授業料免除枠について、学部・修士課程：7.3%（博士課程：12.5%）に拡大するために必要な経費が措置された。  
(本学の場合、1 億 4,901 万円 → 1 億 6,100 万円)

##### 特別経費について

- プロジェクト分については、継続分が計上された。  
①実践力を有する高度専門職業人育成の研究教育支援事業  
—研究プロジェクト型実践教育推進センターの設置— 7,108 万円
- ②意識・知覚・応答を利用したヒューマン・オーバー・システムの研究開発事業 2,037 万円
- ③「福大スクワード」による教育の質保証及び成果の検証方法の開発 1,770 万円
- ④研修義務化に対応する大学間連携 FD（福島県地域 FD コンソーシアム）を目指して  
1,230 万円
- ⑤先端バイオメトリクス技術を用いたトップアスリート養成システム開発研究事業 3,906 万円

##### 平成 22 年度政府補正予算（前倒）について

- 昨年秋の平成 22 年度政府補正予算にて平成 23 年度概算要求分の前倒しとして特別経費（設備）要求分 2 件 2 億 7,863 万円が措置された  
①環境調和材料創製を目指す実践的人材育成システム 一式  
平成 22 年度に新設された共生システム理工学研究科博士後期課程産業共生システム領域で活用される教育研究用設備品であり、「環境調和材料の創製」での研究展開に使用する高度研究設備である。
- ②CALL システム（語学教育システム） 一式  
最新の LSI 学習システム機能、マルチメディア機能（音声・映像・文字情報の総合的活用）及びインターラクティブ機能（双方向的な対話形式の学習）を備え、多様なデジタルコンテンツの教材提示が可能になり、機能的かつ学習手法の幅広い環境を提供することができる。

（お問い合わせ先）

財務課予算担当 木村勝典

電話：024-548-8014

平成 23 年度 収入・支出予定伝達額

平成23年1月6日 福島大学  
(単位:千円)

收				支			
区分	平成22年度 予算額	平成23年度 伝達額	差引増 減額	区分	平成22年度 予算額	平成23年度 伝達額	差引増 減額
1.授業料及び入学検定料等	2,778,407	2,820,306	41,899	1.一般管理費	549,100	543,609	5,491
2.その他の収入	175,398	128,141	47,257	2.学部・大学院教育研究経費 うち授業料等免除枠	3,590,041 149,011	3,605,020 161,008	14,979 11,997
自己収入計	2,953,805	2,948,447	5,358	3.附属学校教育研究経費	899,684	897,194	2,490
3.運営費交付金	3,502,713	3,329,249	( 4.95% ) 173,464	4.教育等施設基盤経費	268,255	260,883	7,372
				5.附属施設等経費	335,197	331,845	3,352
				6.評価反映分	500	495	5
				7.その他収入増 減見合分	121,997	112,204	9,793
				既定経費計	5,763,774	5,750,260	13,514
				8.特別経費	288,982	186,737	102,245
				9.特殊要因経費	403,762	340,699	63,063
				特別(特殊要因)経費計	692,744	527,436	165,308
平成23年度 計	6,456,518	6,277,696	178,822	平成23年度 計	6,456,518	6,277,696	( 2.8% ) 178,822
平成22年度補正予算(前倒)						278,633	
平成23年度 合計(実質)						6,556,329	(1.5%) 99,811